



『おっさん』、レンタル出来ます!



コロナ禍で自宅勤務が増え、狭くて窮屈な人が多く出ております。かといって即座に引っ越しなんてできず…。こういった事情から、現在トランクルームが大盛況で、過去最高となる 650 億円規模へと拡大し、全国のトランクルーム室数は前年比 9% 増の 47 万 8,000 室にまで増えているそうです。風が吹けば桶屋が儲かる方式ですが、理由を聴けばなるほどなるほど…。

一方で、コロナと関係なく最近話題なのが『おっさんレンタル』というサービス。イケてると思われる普通の『おっさん』を 1 時間@1,000 円からレンタルできるというサービスで、電気系統の配線修理、家具の組立、引っ越し手伝い、庭掃除や草木の剪定などの作業から人生相談まで、幅広く何でも対応してくれます。ユーザーの 8 割が女性とのことで、頼れる親戚のおっさん感覚で利用している方が多いようです。

[おっさんレンタル決済画面](#)⇒

利用方法は、ホームページの商品棚に並んだ『おっさん』たちのプロフィールを見て、自分の目的に合った『おっさん』をカートに入れる。レンタルする時間を選んで支払いを済ませると、翌日に『おっさん』からメールが届くので、依頼内容と日時を打ち合わせするだけです。『おっさん』は全国で 70 人程度登録されていて、まだまだ少ないのですが、さらに『おっさん』の活躍ジャンルは強化されていくだろうと考えられます。『おっさん』の側も注意が必要とされ、①自分の本業を宣伝しない、②性的なことは NG、③相手が未成年の場合は 20 時までの決まりを守って活躍中です。『おっさん』に有りがちな④武勇伝を延々と話すとか、⑤説教を始めるなどを防ぐため、ユーザーから年間 3 回指摘が入ると商品棚から消されてしまうという仕組みです。



『おっさん』たちの収入は、時給@1,000 円 × 依頼件数。『おっさん』の品質を保つため、『おっさん』たちは毎月 1 万円の登録料を支払っているそうなので、最低でも 1 か月で 1 時間 × 10 件の依頼を受けないと赤字です。でも、登録している『おっさん』たちは主に退役後であるために、誰かの役に立ち、必要とされることが嬉しいようです。

正にアイドルエコノミー（世の中に待機している能力を掘り起こして活用する～松前屋通信 111 号掲載）がここまで来たか…っと感動ものですね。また、間を取り持つネット会社がよく考えて胴元をやっているな、『おっさん』を一商品と見立てて、その属性研究や品質維持まで考えているのは面白くて仕方ありません。『おっさん』登録料月@1 万円はちょっと高すぎる感がありますが…。広く『おっさん』を募るには障壁を下げるのも検討課題でしょう。ただ『おばはん』の活用でない点もなんとなくわかるし…。皆さんも、ぜひ一度使ってみましょう！ ひよっこり健康法師が棚に並んでたりなどして…。喋くりばかりで仕事が進みません。。（筆・三上）

未来の交通サービス?大阪版 MaaS (マース)

わが家のポストに投函されていたとあるチラシ。『月5,000円で、一カ月乗り放題の定額サービスが始まります!』との内容でした。いわゆる今はやりの『サブスク』ってもので、『半お上』もなかなか進んでる然としております。「オンデマンドバス」という予約制のミニバスの案内だったのですが、実はこれ大阪メトロ(大阪市高速電気軌道株式会社)が仕掛ける未来の交通サービスの布石だそうです。

未来の交通サービス…つまり簡単に言えば、家(出発地)から目的地までの、経路検索・予約・支払いが「一括で」でき、将来的にはその交通手段もタクシー、バス、電車、レンタサイクル、果てはレンタカーやカーシェアまでも含むというもの。ITで一本化することで効率が良くなればコスト削減にもなり、利用料も安価になる。さらにマイカー利用が少なくなれば環境にも良い、とよいこと尽くし…(まあ、お上のにはですが…)。MaaS(マース)(※1)と呼ばれるこのサービスは、フィンランドや台湾の一部の都市ですでに実用化が始まっているそうです。このサービスが軌道に乗れば、高齢者の交通問題も一気に解決!まさに夢の交通サービス!といたいところですが、現状はこの「オンデマンドバス」は北区・福島区という一部区域のみで運行とまだまだ限定的。(つまり区外には出ていけないのか?)さらには、予約制にして何でこれが『オンデマンド』(※2)って言えるのか???



ただいま疑問満載ですが、大阪万博の2025年に向けて順次拡大・整備していくという話です。大阪万博では、加えて完全自動運転のバスの運行を目指すとしており、今後の3年間で大阪の交通サービスは様変わりするかもしれません。ただ現状としては、まだまだ知名度も低く、基本はスマホアプリを使用(電話予約も可能とのこと)とのことで利用拡大に向けて説明会を実施するなど地道な努力をしているようです。とはいえ、車なしの大阪市民の私としてはうれしいサービスではあるので、期待して待ちたいところです。(筆・豊田)

※1 MaaS(マース)はMobility as a Service(モビリティ・アズ・ア・サービス)の頭文字を取った略語。
※2 その都度その都度の要求に即座に応えること。

健康法師の独り言 パート 115

肉体に『圧』をかけるべし!

すっかり体重も減ったので、筋肉をつけてゆくべきかと思ひ、4月から週2〜3回『加圧トレーニング』に通って肉体改造に取り組んでいます。いいですねえ、体型も徐々に変化して、体にパワーが戻ってきました。すべてはゴルフでカッ飛ばしたい一心ですが、着実に効果をだしております。立ち姿勢もよくなって、凛とした後姿が物を語ります。

腕の付け根、脚の付け根にベルトを撒いて、血流を半止めて、血流制限しながら動作をするものです。3kgを上げ下げすれば、3倍の9kgを上げたと同様の効果があり、プツン!怪我することも無く安全です。筋肉量の少ない手足は、すぐに音を上げるらしく、その分体幹を使って動作をすることになり、ぜい肉も取れて筋肉へ変化してゆきます。ベルトを外すと、血流がドバッと流れ出して何ともいえない気分…。成長ホルモンが出るらしく、64歳の私には渴望する所です。

加圧は20年以上前から存在しますが、高かったコストも下がり利用しやすくなりました。トレーニングと言っても、20分だけで完了です。この時短さがよい!(20分で3500円なり!昔は7000〜8000円していました) 1時間のトレーニングなんて、続きません。



でも怪我無きように、早く効果を出したいならトレーナーが必要です。サツと行って、フガフガ20分頑張つて、ジトッと汗を軽くかいて、サツと帰る。これならば続きます。しかも筋肉量アップの効果は想像以上に早くでます。何よりもゴースト血管へ血流を押し流すという効果もあるようで、様々なお医者さんが治療に使うようになってきている点も見逃せません。86歳のゴルフ場の大先輩もやっておられます。歳など関係ないのです。

ゴボウ茶を飲んで血管をやわやわにして、加圧で血管に『圧』をかける! 必要かと思ひます! まだ成長できるのです…。

編集後記

皆様、今回の通信はいかがでしたでしょうか。おっさんレンタルについて、始めは冗談かと思ひましたが、三上室長は実際に度々利用しているとのこと…! 肉体労働だけでなく、知識豊富なおじさま方の意見を聞ける貴重なプラットホームとしても、利用されているようです! 黒木

